



- ① 受付をする新成人たち
- ② 司会は新成人の中妻恵さん（井川）が行いました
- ③ 新成人誓いの言葉を述べる坂田知穂さん（池田）
- ④ すべての進行を新成人企画運営委員が行いました
- ⑤ 赤堀奏子さん（池田）の演奏で全員合唱をしました

待します」と新成人を激励しました。祝電披露の後、新成人を代表して坂田知穂さん（池田）が、関係者や家族に感謝の言葉を伝えるとともに、「感謝の気持ちと三好市で生まれ育つことに誇りを持ち、ふるさと三好のますますの発展に寄与したい」と新成人の誓いを述べました。

恩師のメッセージに笑顔

今年の成人式では、アトラクションとして中学校の思い出の写真とともに各中学校3年時の担任の先生からのお祝いメッセージを読み上げた映像が上映されました。スクリーンに恩師や中学校時代の写真が映し出されると、会場からは「懐かしい」と言う声が聞こえ、新成人の顔から笑顔がこぼれました。

式典の最後は出席者全員による「空も飛べるはず」の合唱で締めくくられ、終了後、出身地区ごとに記念撮影が行われました。

会場周辺は真新しいスーツや華やかな着物に身を包んだ新成人たちが、級友との再会を喜び合ったり、肩を抱き合ったり、一緒に記念撮影をしたりして、若さいっぱいに輝かしい人生の節目を祝いました。

司会の中妻恵さん（井川）が成人式の進行を行い、運営委員の赤堀奏子さん（池田）の演奏による国歌斉唱の後、黒川市長が「若さの最大の特権である失敗を恐れない果敢な行動力と、社会人としての責任と誇り、強い意志をもって、未来の明るい社会を築く原動力となられますよう期待を行いました。」

成人式を自らが企画・運営

成人式は、新成人で組織された新成人企画運営委員が式の企画を行い、受付や司会などの運営面も委員が行いました。

新成人 313 人 新たな門出を祝う

三好市の新成人を祝う式典が、1月4日に池田総合体育館で開催され、新たに313人が大人への第一歩を踏み出しました。成人式の対象者は平成5年4月2日から平成6年4月1日に生まれた方で、式典には267人が出席しました。